

飲酒運転撲滅宣言企業 株式会社 東洋ナビックス



○ 株式会社 東洋ナビックス 様の紹介

株式会社東洋ナビックスは平成4年設立以来、安全輸送を第一に考え、目標達成に向け会社一丸となって、ひたすら走り続けて参りました。

弊社は主に冷凍食品や鮮魚を運んでいます。”安全さ”と”迅速さ”が問われる業種ですが、月に一回必ず社内での安全教育にて、安全輸送における注意喚起を行っています。

その中でも『飲酒運転撲滅運動』においては、創業当初より力を入れて取り組んでおり、飲酒運転撲滅の輪を広げられるよう今後も継続して活動に積極的に参加して参ります。



企業HP : www.t-navix.com

○ 飲酒運転撲滅に向けた取組事例

- ◆ 従業員等への広報啓発活動を行っています。
 - ・ 会社の入口に「飲酒運転撲滅横断幕」を掲示し、会社の内外に飲酒運転撲滅を呼び掛けています。
 - ・ よく見える場所に飲酒運転撲滅を呼び掛けるポスター、のぼり旗等を設置し、従業員に対し呼び掛けています。
- ◆ 従業員等が業務上飲酒運転を防止するための取組を実施しています。
 - ・ アルコールチェックを始業点呼、中間点呼、終業点呼の計3回実施し、積込先の会社での実施をお願いしています。
 - ・ 中間点呼で使用する持ち運び用のアルコールチェック機の誤作動がないよう、定期的に点検を行っています。
- ◆ 従業員等への社内研修を実施しています。
 - ・ 月一度の安全教育の中で、飲酒運転について必ず取上げ、教育を行っています。
 - ・ トラック協会から配布される飲酒運転に関する資料を、運転手一人一人に必ず目を通してもらい確認してもらっています。
- ◆ その他の取組
 - ・ 飲酒運転撲滅運動を推進しているNPO法人はあとスペースの飲酒運転撲滅の取組を支援しています。(機関誌「TOMOs」への広告掲載等)
 - ・ 飲酒運転撲滅機関誌である「TOMOs」を商工会や取引先銀行、来客者に配布することで、飲酒運転撲滅の輪を広げています。

来客者がよく見える位置にのぼり旗や垂れ幕を設置しています。



運転手が点呼の際にアルコールチェックを行う場所にポスターを掲示しています。



会社の入口に「STOP!!飲酒運転」の横断幕を掲示しています。

○ 株式会社 東洋ナビックス様にインタビューに答えていただきました！！

Q 飲酒運転撲滅のための取組を始めたきっかけは何ですか？

A 運送業という生活と経済のライフラインの役割を担う業界として創業当時より飲酒運転撲滅に取り組んでまいりました。

Q 飲酒運転撲滅のための取組を行うようになって、従業員に意識の変化はありましたか？

A 現在弊社で行っている、アルコールチェックを積み込み前に従業員同士で交換して行う案も従業員が提案してくれたり、創業当時から現在にかけて、従業員も飲酒運転撲滅活動に積極的に取り組んでくれるようになりました。

Q 飲酒運転撲滅に向けたメッセージや今後取り組んでいきたいことをお聞かせください。

A 全国で飲酒運転がゼロになるよう、今後も引き続き飲酒運転撲滅活動に積極的に取り組んでいきます。